

「第9次沼津市高齢者保健福祉計画（案）」に関する意見募集の結果について

「第9次沼津市高齢者保健福祉計画（案）」について、パブリックコメントを実施したところ、ご意見をいただきましたので、下記のとおり意見の内容及び市の考え方・対応をお示しします。
また、静岡県との調整により「施設の整備計画」の内容に変更が生じたため、下記のとおり修正させていただきますので併せてご報告いたします。

1 パブリックコメントの実施状況

- 実施期間 : 令和3年2月8日（月）～令和3年3月9日（火）
- 閲覧場所 : 市ホームページ、市役所（長寿福祉課、生活安心課）、市内各市民窓口事務所、市立図書館
- 意見提出 : 1通
- 意見数 : 1件

No.	意見の内容	市の考え方・対応	修正の有無
1	<p><主旨> 現在、わたしが読んでいる広報紙は、「広報ぬまづ」「市議会だより」「社協だより」などですが、高齢者にとって興味があり役に立つ記事は「社協だより」以外、たいへん少ないと思います。</p> <p>市老連からは年に2～3回月報のようなものが発行されているようですが、大多数の高齢者は見ることができません。</p> <p>高齢者向けに特定された広報紙が、市の高齢者全員に配布されたならば、高齢者の暮らし・健康・生きがいなどに大いに貢献するものと思われまます。</p> <p>以下にわたしがイメージしている「高齢者向け広報紙」についてスケッチ的に記してみましたので御検討くださるようお願いいたします。</p> <p><発行の形態について> ○A4サイズで8頁ぐらいのもの ○大き目の活字で ○隔月発行、例えば奇数月の10日など、将来は月刊も考える ○編集・制作は外部委託であっても、発行責任者は市であること ○誌名として、わたしは「広報すこやか沼津」などが頭に浮かびますが、「すこやか沼津」の称号は市老連のものなのでむずかしいかもしれません。</p> <p><記事の内容について> ○市の高齢者対策についての解説 ○高齢者の保健福祉に関する法律の解説 ○特に介護保険に関する解説 ○コロナウイルス問題など、政治・経済・社会問題の当面の課題と長期的な視野についての解説 ○市政に関する解説記事 ○健康・病気に関する知識 ○健康・病気に関する体験談 ○運動・スポーツに関する話題 ○趣味・娯楽に関する話題 ○市老連の活動についての報告 ○老人会入会への勧誘 ○独自の業績ある個人の紹介 ○各種セミナー・講座の紹介 ○老人ホーム・施設に関する情報 ○読者の投稿欄 ○その他</p> <p><配布方法について> ○70歳以上の高齢者全員に配布 ○角2型ぐらいの封筒で、各個人あて郵送する。市から直接個人あて送付されることによって、各個人が自己の存在感を自覚し、生きがいを刺激され、完読につながると思う。したがって、夫婦同一世帯の場合も別々の封筒で送るようにする。 ○封筒には、読む意欲をそそるようなキャッチフレーズを印刷する。</p> <p>以上の如き「広報紙」が発行・配布されることによって、沼津市の高齢者の暮らしが明るく充実したものになることを確信するものであります。よろしく真剣に御検討下さるようお願い申し上げます。</p>	<p>高齢者に対する情報提供の方法につきまして、貴重なご意見をいただきありがとうございました。</p> <p>今回の第9次高齢者保健福祉計画には様々な施策を掲載していますが、施策の推進にあたっては、効果的な情報提供や周知・啓発が大変重要であると認識しております。</p> <p>ご提案いただいた「高齢者向け広報紙」の内容を参考にさせていただきながら、今後も高齢者にとってわかりやすく、また、生きがいや健康づくり等につながるような情報発信に努めてまいります。</p>	無

2 静岡県との調整により生じた修正

計画（案）のページ	修正内容
72・73	<p>施設整備について、静岡県の長寿社会保険福祉計画の策定と併せ調整した結果、介護老人保健施設は整備せず、介護医療院15床の整備に変更となったことによる修正を行いました。</p> <p>また、第8次計画の整備目標とした、認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）及び小規模多機能型居宅介護事業所について、引き続き整備実現に向けた取り組みを進めることを明記しました。</p>